



あっぱれ! 金賞

きすな

合志市 議会だより 第19号

2010年 9月定例会

■決算・補正予算	2~3
■条例・請願	4
■委員会報告	5~9
■賛否表	10
■一般質問	11~17



認定しました！

平成21年度合志市一般会計決算
165億6,898万6千円を認定しました。

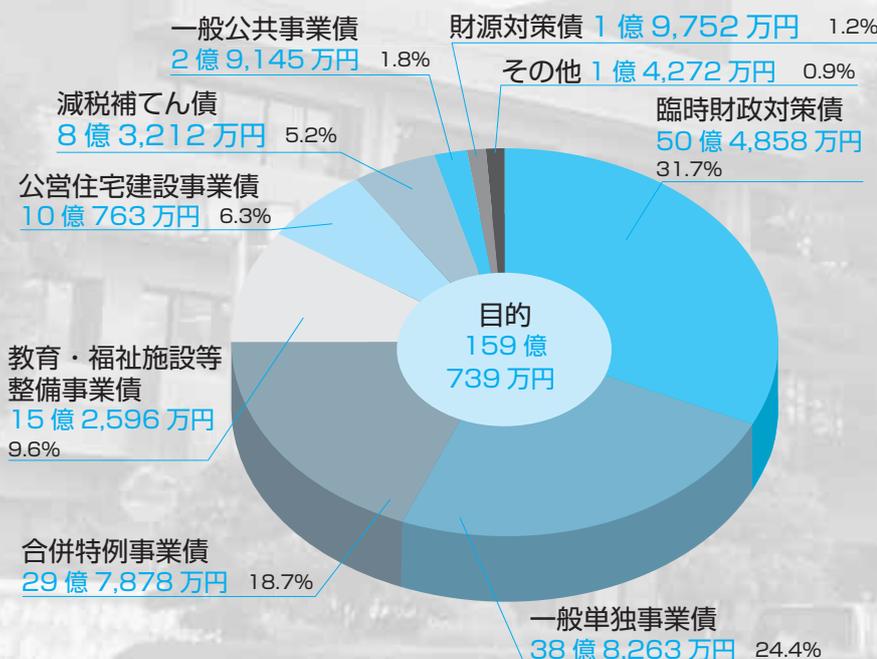
決算の内訳

単位 (万円)

区 分	決 算 額	市民1人 当たり
総 務 費	328,762	5.99
民 生 費	507,588	9.25
衛 生 費	130,694	2.38
農林水産費	34,588	0.63
商 工 費	11,193	0.20
土 木 費	178,065	3.25
消 防 費	56,579	1.03
教 育 費	213,113	3.88
公 債 費	178,199	3.25
そ の 他	18,118	0.33
計	1,656,899	30.20

H21 年度末人口：54,856 人

市債の状況



9月定例会は、9月1日から22日までの22日間の会期で開催しました。
22年度一般会計及び各特別会計補正予算関係や合志市自治基本条例推進委員会条例の制定など議案9件、21年度各会計決算の認定10件、報告案件1件など合わせて20件が上程されました。

また、請願について「現行保育制度の維持と子育て支援施策の拡充について国への意見書提出を求める請願」など2件を審議しました。

執行部提出案件は、全議案を可決し、請願2件も採択しました。
最終日に、議員提出議案2件（請願を採択したことによる国への意見書提出）が追加提出され、全会一致で可決となりました。
また、平成21年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告もありました。
一般質問は13人が市政に関する問題を質しました。

平成22年度 第3回 定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
9	1	水	本会議	市長提出議案上程及び説明
	7	火	本会議	質疑、委員会付託
	8	水	常任委員会	付託事件の審査
	9	木		
	10	金		
	13	月		
	14	火	本会議	一般質問
	16	木		
	17	金		
	22	水	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)

平成21年度決算を

22年度

一般会計補正予算
主なもの

公共施設整備基金積立金費

2億7,593万円

介護保険特別会計繰出金

2,391万円

口蹄疫関連緊急支援費

623万円

合志音頭製作費普及費

248万円

校舎等施設修繕費

735万円

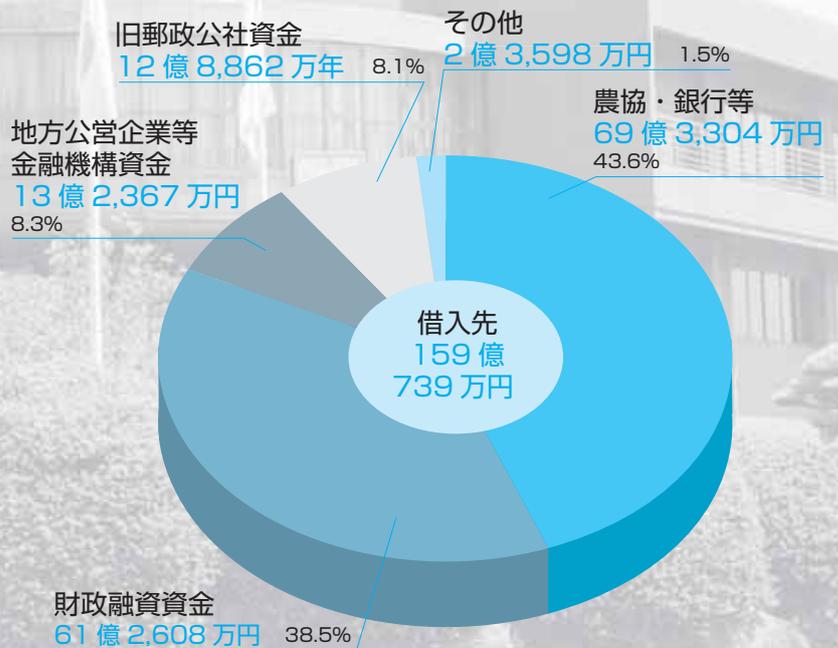
ところで、合志市の
借金の状況はどうなっ
ているの？



平成21年決算によると
借入金は159億739万円になります。
何に使ったのか、借入先がどこなのかは
下のグラフをご覧ください。



市債の借入先



条例制定

合志市自治基本条例推進委員会条例

自治基本条例の運用確認し、参画及び協働によるまちづくりに関し、基本事項について調査し、及び審議をします。



合志市自転車等放置防止条例

公共の場所における自転車等の放置を防止することにより、市民の良好な生活環境を確保します。



合志市中小企業等振興基本条例

中小企業の経営基盤の強化及び持続的な発展を促進することにより、活力ある地域社会の実現を図ることを目的とします。



請願

現行保育制度の維持と子育て支援施策の拡充について国への意見書提出を求める請願

- 1 児童福祉法第24条の規定に基づく現行の保育制度を堅持・拡充し、直接契約方式・直接補助方式を導入しないこと
- 2 私立保育所運営費の一般財源化は、地域間格差を広げ、子どもに享受する保育の均衡を損ない、質の低下を招くことになり、断固反対する。
- 3 児童福祉法の理念が崩壊しないように、保育所最低基準は地方へ移譲することなく、国の責任で行い抜本的な改善をすること。
- 4 幼保一体化については、現行の幼稚園の直接契約が導入され、保育園でも保育料の支払い能力を確認し選別する必要がある。そのため、保育の必要度の高い困窮世帯が保育園に入れないなどの懸念があり、断固反対する。

請願者

社団法人 熊本県保育協会

理事長 塚本 美津代

合志市認可保育園長会

会長 福嶋 龍一

30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書の採択に関する請願

「教育は未来への先行投資」少人数学級推進にすることで教育水準が維持向上を図る。

請願者

合志市豊岡

西村 正義



総務常任委員会



議案第45号 平成22年度 合志市一般会計補正予算に ついて

(まちづくり戦略室)

問 重点地土地利用で金額が102万2千円ですが、13委託料で同じ金額が計上してある。違う事業なのか。

答 竹迫地区交通計画基礎資料作成業務が、重点地区土地利用計画策定事業における委託料の名称です。また御代志地区やスマートインターチェンジは別に考えている。

問 (財政課) 車両のリース契約内容はどうなのですか。

答 通常の公用車で、以後の導入もリース契約が中心になる。

問 積立金の合計はいくらですか。

(企画課)

問 国勢調査関係で時間外勤務手当を減額しているのはなぜか。

答 国からの交付金が推定でくるので以後の人口増減に合わせてる為に、職員手当で調整した。

(総務課)

問 消防倉庫補修はどこか。

(反対討論)

答 公共施設整備基金積立金について、具体的な計画も示していない。2億7千万も積立するのは、福祉の増進をはかるという自治体の役割から照らしても、これだけの積立をする根拠が示されていない。自治体は住民要求にこそ答えるべきであり、積立には反対をします。

(賛成討論)

答 財政調整基金は、不測の場合の備えであり合理的な制度であります。よって賛成します。

認定第1号 平成21年度 合志市一般会計 歳入歳出決算について

(財政課)

問 市債の内容はどうなっているか。

答 縁故債については民間の低い利率1.5%〜1.6%。現在はすべて年利5%以内。

(総務課)

問 消費者生活相談員は県事業

であるが相談件数と内容は。

答 平成22年8月まで55件で悪徳商法や多重債務が多い。

(税務課)

問 固定資産については3年に1回評価替となっている。地価が下落しているときの見直しはどうしているか。

答 宅地の地価が下落している所は毎年、実売価格を基にして評価している。

(環境衛生課)

問 雨水利用促進事業はどのようになっているか。

答 雨水樹設置事業を実施していたが、申請者が少なく雨水タンク設置補助事業に変わった。昨年は6件のタンク設置。啓発に力を入れる。

(市民課)

問 休日勤務手当は戸籍担当のところだけであるが理由は。

答 正月に戸籍の届書が出たときの職員の時間分。西合志庁舎は以前から警備員で受付し、合志庁舎は警備員で受付してなかった。

(反対討論)

国民保護計画の会議費用も出

されている。これは戦時体制に市民を組み入れるための計画。eL・TAX事業は、高齢者の年金から住民税を自動的に引き落とす、市民の納税の権利を侵害する。よって反対。

(賛成討論)

eL・TAX事業は、経費的合理性がある。国民保護計画についても市民の生命財産を守る。よって賛成。

○平成22年6月定例会における本委員会の付帯決議(予算執行凍結)「湯ったり乗ったり弁天カード制度導入事業」については、十分な対応がなされている。全会一致で付帯決議(予算執行凍結)の解除を可決しました。



委員会審査風景

産業建設常任委員会

合志市中小企業等振興
基本条例の制定について

問 昨年6月の商工会の請願を受け、議会の採択があり、今回の条例案上程となったと理解しているが、対象等に関して商工会が明確に記載されていないことに違和感がある。説明を求める。

答 条例中の中小企業団体等という文言に商工会も含んでいると解釈しているが、本条例案上程の経緯を考えると、商工会を積極的に対象とした内容であるべきと思われる。委員会の中で慎重審議の上で意見があれば提言いただきたい。



条例審議風景

平成22年度合志市一般会計
補正予算について

(農政課)

問 口蹄疫関連緊急支援事業助

成金の補助主体及び補助対象について説明願いたい。

答 市単独事業でせりの未開催に伴い、子牛等の出荷ができなかったことから、かさんだ経費に對しての助成を実施するものです。肉牛、豚については出荷できていたとのことで、今回は子牛のみ対象となっている。

(商工振興課)

問 大阪で開催される食品展示会の予算が計上されているが、具体的な内容を伺いたい。

答 県下14市長会で行っていた大阪への県産品出展事業が本年度未計画であり、今回本市単独で参加することとなった。主にバイヤーが対象の商談会で「アグリフードEXPO大阪」という展示会に準備を含め3日間を考えている。

平成21年度合志市一般会計
歳入歳出決算について

(農政課)

問 担い手育成総合支援事業について、申請者年齢の傾向及び就農動機傾向に関して特徴があるのか確認したい。

答 実績として新卒者2名、30歳以上の方2名に対し、就農奨励金を交付した。申請相談も少なからず受けているが、35歳未満及び5年間の営農継続が条件となっているため、申請に消極的な方が多く、Uターン者の就農契機には及んでいないところも感じているので、新規就農者の高齢化傾向が予測される中、実効性のある施策に強化していきたい。

(建設課)

問 大池地区雨水対策事業に関して工事請負費及び公有財産購入費の予算執行がなされていないが、説明を求める。

答 委託料の予算については測量設計等計画どおり終了しているが、その後の用地交渉においては地権者との合意に時間が掛かるため、予算の執行まで至っていない状況である。しかるべく対応していきたい。

(都市計画課)

問 市営住宅の家賃滞納の状況について、係争実績があるのか説明願いたい。

答 訴訟の条件として12ヶ月以上の滞納、あるいは20万円以上の滞納の方が対象だが、督促、催告を通知しても分割も含めた支払いを一切されない、保証人も支払いされない場合など、特に悪質な滞納者において21年度二人に対し訴訟を行った。一人に関しては和解を前提に協議することができ、毎月分と滞納分を支払っていた方向で連携が取れているが、もう一人に関しては再三通知を送っているが、連絡が全くない状況が続いており、当然第一回口頭弁論においても出頭のないままで結審している状況である。状況調査からかなりの期間不在が確認されたので、強制執行手続きをとる。今般執行の予定となっている。



市道東線法面工事予定地

健康福祉常任委員会



平成22年度合志市一般会計 補正予算について (子育て支援課)

問 障がい児指導員派遣委託事業の内容と、指導員の数は。

答 各学童クラブで障がい児の受入れを行い、実質的には各学童クラブの指導員に障がい児対応の研修を受けてもらった委託料で、H21年度実績は4校です。指導員の人数に係らず、学童クラブに委託料を出しています。



西合志東小第二学童クラブ

問 (福祉課) 国民生活基礎調査の調査員の数と、調査の内容は。

答 国民基礎調査は3地区(すずかけ台・東須屋・黒石で20、30世帯を無作為に抽出)が今回の指定で、調査内容は所得・社会保障・家庭生活の調査なので拒否も数件あった。調査員は、民間の方が1人と職員2人です。

(高齢者支援課)

問 グループホームは、現在何カ所あるのか。

答 旧合志町にカトリア会とヒューマンケアの2カ所、旧西合志町にもみじ園があり、今回の中山会で4カ所になります。(健康づくり推進課)

問 新型インフルエンザ接種の実績は。

答 新型インフルエンザについては、医療従事者・妊婦など、1番から6番までの優先接種対象者が定められ、対象者2万7千人の6割が接種するという事で1万6千3百人の2回分を予算計上しました。当初は、低所得者の割合で補助金申請を行っていたが、実数での補助となり、接種者自体も1万五千五百人と予想より少なく、低所得者も1割くらいしかなかったため、多くもらいすぎていた補助金の返還です。

平成21年度合志市一般会計 歳入歳出決算について (子育て支援課)

問 保育料滞納者への対応事務について、何か良い方法はないか。

答 H21年度の実績は、231万3187円を徴収しています。H21年度の保育料滞納者は66名、納期別は3337名です。全て職員で対応して、少

しても滞納を減らすように努力しながら毎月滞納整理に当たっています。保育園にも、滞納者に対しての依頼や、納期をお願いを協力していただいています。基本的には保育料は口座引き落としですが、3カ月間引き落としができない方には保育園徴収に変えています。滞納のある方には納付相談という形で、児童扶養手当や子ども手当等支給のある方には個別に相談して納付のお願いをしています。

(福祉課)

問 民生委員の人数と仕事の内容は。

答 民生委員は現在85名で、東部地区に民生児童委員・主任児童委員合わせて38名、西部地区に民生児童委員・主任児童委員合わせて47名です。12月の改選で、それぞれ2名の増員をお願いしています。

合志市では、各民生・児童委員協議会に合わせて9百万円近くの補助金を出していて、月一回は必ず定例会があり、子育て支援・高齢者の見守り・実態調査等、事業計画に基づき活動費として協議会で費用を使われています。

平成21年度合志市国民健康 保険特別会計決算について 【反対討論】

歳出の部分の後期高齢者支援金の5億7千6百70万円あまりを、後期高齢者医療制度に反対の立場から反対する。

【賛成討論】

後期高齢者医療制度を中止の話も定かではなく、全市町村が足並みを揃えてやっており、合志市も協力せざるを得ないので賛成する。

平成21年度合志市後期高齢者 医療特別会計決算について 【反対討論】

後期高齢者医療制度は保険制度ではなく、高齢者が増えれば増えるほど保険料が高くなる医療制度であり認められない。

【賛成討論】

高齢者が安心して医療を受けられるように後期高齢者医療制度がスタートし、いろいろ問題はありますが広域で協力してやっ



新設保育園現地調査

文教常任委員会



平成22年度合志市

一般会計補正予算について

(学校教育課)

問 合志南小改修事業とは。

答 生徒数が増加し、教室が不足する。特別教室を間仕切りし、2クラス増設する。

(生涯学習課)

問 御代志市民センター改修とは。

答 定期定点は行っていたが、講堂のイスの収納が悪い。操作盤が経年劣化したため改修する。

問 保育委託料について。

答 市主催行事に限り、託児を市が負担する新規事業である。保育士一人当たり、一時間千円、10回程度予定している。

平成21年度合志市

一般会計歳入歳出決算について

(学校教育課)

問 備品購入は市内業者を優先しているか。

答 教育委員会としては、市内業者を利用するように指導している。しかし、機材が多岐にわたるため、市外業者でないと対応できないものについては市外

業者も認めている。

問 障害児通学支援について。

答 通学距離が2km以上について支給している。距離については、明確な基準はなく慣例による。今後は、距離基準について見直しも含めて検討する。

問 各種大会出場助成の現状

は。

答 平成21年度まで個人出場でも補助していた。22年度からは学校のクラブ活動が対象となった。交通費や宿泊費について補助している。子ども会については社会教育活動のため対象外である。

(人権啓発教育課)

問 運動団体の領収書の管理は。

答 領収書は、平成22年度から市で統一し、団体に対しては添付を義務づける。さらに5年間保管するように指導している。

(生涯学習課)

問 コミュニティ運営について。

答 旧合志町について、コミュニティ活動のあり方を検討して

いる。

導入にはまだ無理がある。コミュニティ活動と公民館活動との位置付けを研究する。

問 体育施設管理業務の執行残は。

答 入札残により180万円程度執行残となった。改修箇所が増加したため、前倒しも含めて利用できないか検討する。

【反対討論】

部落解放同盟及び全日本同和会への補助金並びに解放子ども会学習事業に、補助金交付を続けると、逆差別を生む原因となる。すでに補助金を廃止した自治体もある。早期の補助金廃止が望ましい。

【賛成討論】

依然として差別事象がある。ハンセン病や男女差別など、あらゆる差別を解消するために必要な予算である。

【請願】

30人以下学級実現、義務教育国庫負担制度拡充を求める意見書の採択に関する請願について

本件は全会一致で「採択」しました。

合志市の将来を担う子ども達に、適正規模でかつ豊かな教育を保障することは重要であるとの意見で一致しました。



西合志中学校
太陽光発電設置視察

文教常任委員会



平成 22 年 8 月 17 ~ 18 日 山口県萩市

行政視察報告

萩市は平成17年3月に1市2町4村合併による新市です。面積698km²、人口5万5400人。農村漁業や商工業、観光業など変化に富んだ所です。学問や教育に力が注がれ、明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

研修項目

一、放課後子ども教室

平成19年度より放課後子ども教室を開設され、平成22年度は市内27カ所で開催されている。平成21年度は延べ30,981人が参加し総事業費は1,

434万円です。

開催中の事故に関しては、保険で対応。送迎の事故については適用外のため、保護者の責任において対応しているとの事でした。

今後の課題としては、安全管理員や学習アドバイザーなどボランティア要員の確保が難しくなると思われます。本市でも早期よりこれらの対策が必要であります。

二、明倫小学校の朗唱教育

当校は児童数769人、学級数27(特別支援3)、教職員46人の学校です。本館は平成8年に登録有形文化財に指定された木

総務常任委員会



平成 22 年 8 月 18 ~ 19 日 大野城市・クリーンヒル宝満

行政視察報告

大野城市(行財政改革について)

福岡市のベッドタウンとして発展し、人口は9万5千人余り、市議会議員22名、職員数382名ということに、まず驚きました。上下水道の公営企業を入れても443名とのことでした。

窓口業務は民間委託され、ホテルのフロントを思わせるような対応でした。また学校の給食調理員も民間委託を図り、経費削減に努めているとのことでした。予算獲得から事業精査への理念のもと、事業の目的と成果を把握し、決算に基づく費用

対効果分析等により事業を評価し、数値目標の達成を課題に、市民満足度の向上を図る行政経営を行っているとのこと。

日本でもトップクラスの行政システムと評価する当委員会の意見が多数ではありましたが行政サービスの切り捨て等も多いのではないかとこの意見をいう委員もいました。

クリーンヒル宝満(環境行政について)

クリーンヒル宝満は筑紫野市、小郡市、基山町の2市1町で約18万人を対象に運営がなされています。最終処分場用地が無

いという状況の中、高温ガス化直接溶融炉式が採用され、この



大野城市役所

施設の特徴としてごみをいっきにガス化、溶融し、無公害、再

資源化が可能なスラグとメタルに変えるとのこと。また、ボイラーで作られた蒸気を利用して高効率の発電を行い、施設内の電気をまかない、余剰電力は売電しているとのことでした。

リサイクルセンターでは搬入されたごみを、鉄、アルミとに選別し、またビン類は色選別を行い資源として再生していました。

また、家具、自転車等はシルバー人材センターに補修を依頼し、市民に安く提供しているとのことでした。

わが市でも、このような制度の必要性を感じました。

造2Fの威風堂々たる学校です。昭和56年より「吉田松陰のこと



明倫小学校

ば」の朗唱教育を実践されています。松蔭先生に誇りを持ち、

師の生き方を学び、より高い自己実現の意欲を高めるのが目的です。一例をあげると、小学校1年の3学期では「親思うところにもさる親心 きょうのおとずれ何ときくらん」。このような松蔭のことばを、1学期に1文、1学年で3文、6年間で18文、朗唱するそうです。

・ 小学校のときに意味不明だったが大人になって理解できた。
・ 漢文が読めた。
・ 親子の共通話題ができた。
・ 親の共通話題ができた。
・ など教育効果がかなりある様です。
今後の議会活動の参考にいたします。

主な審議案件と議決結果

	審議案件	議決結果
条例 3件	合志市自治基本条例推進委員会条例の制定ほか1件	原案可決
	合志市中小企業等振興基本条例の制定	修正可決
予算 5件	平成22年度合志市一般会計補正予算(第5号)ほか4件	原案可決
認定10件	平成21年度合志市一般会計歳入歳出決算ほか9件	原案認定
その他1件	合志市と菊池市との国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)に係る事務の事務委託に関する規約の一部を変更する規約の制定	原案可決
報告2件	平成21年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告ほか1件	報告終了
議員提出2件	「現行保育制度の維持・拡充と子育て支援施策の拡充を求める意見書」の提出ほか1件	原案可決
請願2件	現行保育制度の維持と子育て支援施策の拡充について国への意見書提出を求める請願ほか1件	採択

賛否表

- 議案第45号 平成22年度合志市一般会計補正予算(第5号)
- 認定第1号 平成21年度合志市一般会計歳入歳出決算
- 認定第2号 平成21年度合志市国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- 認定第4号 平成21年度合志市介護保険特別会計歳入歳出決算
- 認定第5号 平成21年度合志市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	結果	表決数	上田 欣也	濱元 幸一郎	青木 照美	坂本 早苗	辻 敏輝	島田 敏春	尾方 洋直	濱口 正暁	坂本 武人	吉永 健司	神田 公司	来海 恵子	木場田 孝幸	松井 美津子	木村 祐一	池永 幸生	佐々木 博幸	今村 直登	丸内 三千代	松下 広美	吉廣 満男	東 孝助	青木 伸一
議案第45号	可決	21:2	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
認定第1号	認定	20:3	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
認定第2号	認定	20:3	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	認定	21:2	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	認定	20:3	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 起立採決を行ったものに限ります。

○は賛成 ●は反対

合志音頭製作を

スタート

松下 広美議員



松下 合志市の愛唱歌製作について一般質問をしてみました。9月議会で制作費用が計上されましたので今後の取り組みについて伺う。

産業振興部長 本年11月に歌詞の公募を行い翌年1月に応募作品の審査、それから作曲家、CD歌手の選定、3月にはレコーディングを考えている。4月から振り付けの指導を行う。

松下 郷土を良く知っている方々で作曲やCD歌手の人がおられますので活用されては如何か。

産業振興部長 合志市内及び近隣市町に該当される方がおられますので、リストアップしたい。また製作委員会を設置して情報なり意見をもとに選考したい。

併天公園管理は充分か

松下 併天公園の遊歩道には車歩道



兼用区域があるが、運転者から歩行者への注意を促すような安全対策の看板等設置してあるのか。

都市建設部長 現在、歩行者の安全対策面の看板等は設置していない。

松下 車歩道兼用区域については、歩行者の安全を考えて車歩道を区分して歩道を設ける必要がある。

都市建設部長 併天山公園の第2期基本計画で拡張計画もあるので用地確保ができればその時点で考える。

松下 気象の変化が激しい今日、急に集中的な豪雨や雷に遭遇したときの避難場所及び自然環境学習にも利用できるような施設を整備しては。

都市建設部長 公園第2期基本計画で用地確保ができれば利用状況を見ながら東屋的なものを検討したい。

松下 併天山展望所からの眺めは360度見渡せる状況にあったが現在は一部の方向は雑木が成長して遠方が見えない、伐採はできないか。

都市建設部長 この区域は一部が民有地であるため、地権者の承諾が得られなければ伐採をしたい。

生活環境問題

尾方 洋直議員



渋滞箇所解消について

尾方 市内では10箇所の交差点が重点箇所とされているが基本計画には27年までに御代志駅前改修の1件だけの計画であるが、これでスピードある行政とはいえない。

市長 本件については、県・国の事業であるが、私自ら用地交渉も行います。議員各位の協力もお願ひし、地元県議と共に要望活動に最大限の努力をしてまいります。

危険交差点改良について

尾方 みずき台東の変則交差点について19年度質問を行い、20年度から調査設計に取り組まれたが、その後の進展を伺う。

都市建設部長 改修について20年に交通実態調査を実施していますが、周辺の住宅環境が著しく変化している状況であり、交差点の形状についても地域の環境を見極める必要があり警察との協議を重ねてまいりました。本年度は詳細設計を実施していきたい。

企業立地について

尾方 本市は23年度から25年まで7件の目標をいわれているがその活動について伺う。

産業振興部長 現在、蓬原工業団地の拡張計画を行っています。企業から計画について内容の引き合いも数件来ている状況です。事業を早期に完成させ企業誘致を行ってまいります。

児童の安全パトロール対応について

尾方 情報交換の現状と研修会などの実施はどうか伺う。

総務企画部長 合志生活安全推進協議会において活動報告等行っています。不審者の事件については、学校からの通報を各所に連絡し周知を行っています。研修については、個別に指導を行います。



西合志東小

不審者の事件については、学校からの通報を各所に連絡し周知を行っています。研修については、個別に指導を行います。

アーティストバンクの 創設と文化財マップの 作成を

松井美津子議員



松井 スクール・ニューディール構

想の21世紀の学校にふさわしい教育環境の充実の為に学校のエゴ化の推進、校庭の芝生化について伺う。

教育部長 校庭の芝生化も含め、優先順位の高い方から実施してまいりたい。

松井 人権問題を自分の問題として捉えるべき、わけのわからんこだわりが人を不幸にしていく。そのとおりです。人権教育の更なる啓発を！

教育長 人権問題を広い範囲で捉えている。いろんな研修を計画し、参加の呼び掛けも広報を使い、研修を充実していきたい。

松井 インターネットでのいじめが増え、メディア・リテラシー教育が重要になってきますが。

教育長 ネットいじめは現時点で表面には出ていないが、心配される部分はある。携帯電話の問題について研修も必要である。

松井 文化の香り高いまちづくりのために、アーティストバンクの創設を。
教育部長 市の総合的部門ごとの人材

マップの創設が考えられている。

松井 文化財保護の更なる取り組みと市民が、探索しなくなるような文化財マップの作成を。

教育部長 文化財マップは是非作りた

松井 市の

財源確保のために公用車への車体広告の掲載を。



車体広告車

総務企画部長 自治体が自ら稼ぐ行政経営のひとつ、自主財源確保のために検討したい。

松井 災害時要援護者のためのオストメイトの方のためにストーム用装具の備蓄について。

健康福祉部長 今後の課題とさせていただきます。

※アーティストバンク・プロ・アマを問わず芸術活動(音楽・演劇・絵画等)を行うアーティストの人材登録制度

住宅リフォーム 助成制度について

濱元幸一郎議員



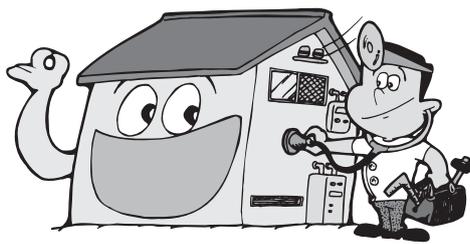
濱元 長引く不況で失業や倒産は底

なしの悪化が進んでいる。市内の職人さんや大工さんからは「仕事が激減し生活に困っている」との声が寄せられている。住宅リフォーム助成制度は、市民が市内の企業に発注してリフォームを行う場合に、市が上限を設けて工事費の一定割合にあたる助成を行うもの。2009年4月時点で19都道府県

83自治体で実施されている。住民にも喜ばれ、中小零細企業の仕事と雇用を確保でき、地域経済活性化にも効果がある。電気工事や家具など幅広い業種にも波及し、補

助金額に対して20倍以上の効果があることが特徴。地域経済活性化のために、

合志市でも実施してはどうか。



産業振興部長 今議会に提案されている「中小企業等振興基本条例」の中で中小企業活性化会議を立ち上げて、効果的かつ具体的な振興方策を調査、審議していくことにしている。この制度についても活性化会議の中で議論の対象にさせて頂きたい。

不妊治療助成について
濱元 不妊治療については現在全国で30万人近い人がなんらかの治療を受けている。厚労省の調査では、治療を受けている人の4割が治療費に100万円以上かかっているとのこと。私たちのものには「市からも支援をしてほしい」という声が寄せられている。多額の費用がかかり、精神的な負担とともに経済的な負担も大きいものがある。国に対して健康保険適用を求めるとともに、合志市独自の助成制度を創設するべきではないか。

市長 23年度の予算をつくるなかで、真剣に議論をしていきたい。

燃やごみみの 20%削減へ！

神田
公司議員



神田 合志市の環境行政をまちづくりに戦略の中でどう位置づけるか。ごみの減量化について一貫して数値を上げて、ごみのもう半減は可能だと思っている。燃やさないごみ行政をさらに一層推進し、その延長線上に新しい清掃工場があると思う。新たなプラスチック類の追加で減量化についての数値目標をどのように検討され、あるいは設定されたのか。

市民部長 ごみの軽量化の数値目標の計画はまだ完了致していない。しかし、6月の定例会の一般質問でも市長が答弁しているように、減量とその数値目標は必要である。平成23年度から27年度までに、5カ年計画で一応20%を目標として現在計画書を作成中。また、その何を減量していくかということ燃やすぐみの中から紙類、プラスチック類を分別し資源物へ。生ゴミの堆肥化や水切りの徹底もする。そして菊池環境保全組合より、今まで燃やすぐみとして扱っていた玩具等を含め（例えば、プラの人形、プラモデル、衣ケースなどのほか）43種類を廃プラスチック

ク再資源化マテリアル事業として、燃やすぐみの赤袋から資源物のJの緑袋に移行することを考えている。これは焼却しないので、CO₂の削減にもつながると思う。その実施時期については、組合と協議をしていかなくはならないが、23年4月からの実施を目指している。また、市再生化資源集団化改修助成金事業スチール缶、ペットボトルも回収していきたいと考えている。

神田 20%という数値が出たが、どのような根拠なのか。

市民部長 10年先を一応30（%）から35ぐらいにしたらいいということ、今のところ23年度から27年の5



ごみステーション

カ年で20%を削減目標と考

職員の仕事向上と

来海
恵子議員



来海 議会ごとに公用車の交通事故の報告が絶えませんが、現状をどのように捉えていますか。

総務企画部長 19年度13件、20年度11件、21年度18件、22年度（8月末）16件です。事故の原因は駐車場で相手の車にこすったとか、うっかり事故が多く、緊張感を持って運転するよう職員への指導を強化しているところです。

来海 「事故を起こさない。自分たちは市民の公僕なのだから、手本にならなければいけない」という、意識の啓発が必要ではないでしょうか。危機意識のなさは職員の士気の低下につながると思いますがいかがですか。

総務企画部長 危機意識が低下しているように思われます。そういう中で、今年の4月には「合志市職員人材育成基本方針」を作成し、市民に役立つ市役所を目指し、人材育成を図ることなどでやっていますので、更なる指導を行っていきます。

来海 事故だけでなく、いろいろな面で気が緩んでいると思います。もっと緊張感を持って、市民の幸福度・満

足度向上のために頑張っていたかた



一瞬の気の緩みが交通事故に！

日本一の子育て支援とは

来海 一般質問などで、市が開催するコンサートや講演会などに託児所を設けてはと何度も提案してきましたがいかがでしょうか。

教育部長 9月議会補正でお願いして、内容はウィーブルで開催する市主催事業の託児です。

来海 ウィーブルはいろいろな課が使つので、全職員に「託児所を設ける」の啓発や横の連携は何処が総括するのか。

教育部長 9月初めに、生涯学習課から全職員に周知しました。

臓器移植法改正の啓発を！

吉永 健司議員



吉永 昨年7月臓器移植法が改正され、本年7月から全面施行となったが、実際に亡くなられた家族の方は臓器提供に抵抗も大きい。市は、どう捉えているか。改正では、17条の2「国、地方公共団体は、(中略)移植に関する啓発及び知識の普及に必要な施策を講ずるもの」の文言が追加された。ライオンズクラブや臓器移植ネットワーク等の団体と協力して啓発に努めては。10代や20代の献血者も減少している。臓器提供の意思表示や献血の必要性等早い段階からの教育も必要と思うが、人の命の尊さについて自分が、今、出来る事の大切さを一人ひとりが、自覚する啓発が必要。

福祉部長 国保関係は、来年の3月に切り替え時に様式を印刷して配布したい。また、広報等で周知しライオンズクラブ等とも相談し対応したい。

市長 教育の中で必要ではと思う。行政政治だけで啓発は難しい。自治基本条例という市民の方々が前向きに地域貢献なり揮発剤という形であれば有り難い。



臓器提供意思表示カード

LOVE STORY

吉永 熊日紙上において金婚式のお祝い掲載されている。連れ合いの方がご不幸に見舞われながらも、その家を守り、誇りをもって暮らされている方も多い。旧町時は、一人金婚式としてお祝いされてきた。市長のお祝いだけでも良い。一つの節目として、お祝いは。

市長 金婚式には新しくメッセージを送ることにした。情報をどうとるかは課題だが、その方向で検討したい。

行政文書の重要性を認識した保管を望む

上田 欣也議員



上田 市職員の交通事故が多いようだが、保険料が上がるのではないかと。総務企画部長 庁用車は、全国自治会の自動車損害共済に加入しているが、いまのところ分担金があがるということはない。

上田 小さい事故の芽を摘んで、大きい事故を未然に防ぎ、交通安全の取り組みが、市民の模範になるような運動を率先して展開してほしい。安全運転管理者の選任は。

総務企画部長 合志庁舎、西合志庁舎それぞれで選任。十月に職員向けの安全運転講習会を開く予定。



庁舎内書庫

上田 行政文書の保管について、年間に作成する文書の具体的数量は。

総務企画部長 各課の収発簿で集計すると、3万3千776件、その他の書類も含めると、総数はつかめていないが膨大な件数になる。

上田 行政文書保存年限の規定は。

総務企画部長 合志市文書規定で、11年以上、10年、5年、3年、1年の5種類に分けられている。

上田 文書管理には、情報公開と職員員の政策形成能力の向上という側面がある。今後の取り組みは。

市長 専門家等の意見を聞いて、残すべきものの検討をしていきたい。

上田 広報ごうしの配布状況は。

総務企画部長 月に1万9千100部発行、各世帯配布のほか、事業所配布、庁舎、支所、各施設に配置している。

上田 市のホームページの利用は。

総務企画部長 昨年度は、年間約30万件的アクセスがあった。リニューアル後は、子育てサイトの開設もあり、増加傾向である。

上田 情報交換、世界への情報発信の手段として、各課各職員の意識を高めてもらいたい。

子育て支援前進！

今村 直登議員



乳幼児医療費無料化について

今村 現在小学校6年生まで無料となっているが、1年になると窓口払いとなる。3月議会での質問の時「低所得者の子ども見殺し政策」と批判した。新市長はどう思っているか。

市長 子育て支援日本一の観点からも償還払いはやめたいと思っていた。来年度から就学前同様にしたい。

学校グラウンドの砂漠化対策について

今村 小中学校のグラウンドが猛暑の中で砂漠化している。クラブ活動上、危険であり、健康上もよくない散水施設を整備すべきだ。

教育部長 現場を調査したところ、散水栓のある所とない所がある。グラウンドの整備は中長期計画の中で実施したいと考えている。合志中、西合志東小、西合志第一小も、その時に実施したい。

泉ヶ丘体育館の雨漏り対策は

今村 泉ヶ丘体育館の雨漏りがひどい。

い。カーテンや休憩室の椅子もボロボロだ。利用者から「何とかしてほしい」と管理人に言っているが、一向に改修されない。」と不満の声が上がっているが声は届いているか。

教育部長 雨漏りについては、早急に再調査を行い、今年度中に対策を行います。カーテンや椅子についても早急に整備します。

子どもの遊び場について

今村 6月議会での質問に検討すると答弁があっているが進捗状況について質問します。この事は、私の周辺だけの問題ではない。子どもがどんどん増えている。緊急の課題だ。

都市建設部長 いろいろ候補地をあげて検討しています。新しい団地の計画も上がっている。周辺の住民のアンケートを行って進めていきたい。



水道水の水質改善と 早急な啓発を！

濱口正暁議員



濱口 合志市の飲料水は100%地下水に依存している。月刊誌「食品と暮らしの安全」に水道水汚染で硝酸性窒素が多い都道府県として熊本県が国内ワースト2にランクされ、合志市が県内での代表格となっている。H21年の水質検査実績は。

水道局長 省令で定める基準値10mg/Lに対し、H21年平均値で8.6から2.3mg/Lと基準値内ではあるが高い値を示しており注意している。

濱口 毎月の検査で基準値10mgが発生した配水池は何力所あるか。

水道局長 新開配水池と泉ヶ丘配水池の2カ所です。10mgが出たのは新開1回、泉ヶ丘2回となっています。

濱口 いずれも子育てに関わる南部地区であるが、硝酸性窒素の飲み水に対する悪影響は何か。

健康福祉部長 硝酸性窒素が人体に与える影響は多量に摂取した場合、酸素結合ができずに酸素運搬の役割を果たさなくなると酸欠状態となる。特に乳幼児にそういう症状が出る。ブルーベビー症とも呼ばれている。

濱口 乳幼児のミルク使用時に問題となるので新生児家庭および保育園等への啓発と改善が必要では。住みやすさランキング20位に恥じない為にも。

水道局長 基準値に近い配水池に対しては近くの配水池と合せて混合水にして希釈するとか検討を進めている。

市長 深刻な提案として受け取り、今後各部の中に入って、20位にふさわしい形の行政指導をやっていきたい。

濱口 命に関わる問題として認識され、先ず啓発を、次に中長期的な対策と広域的な取り組みを望む。

水道局長 県でも熊本地域地下水保全対策会議として進めている。

市長 対策会議の中で幹事をしているので保全だけでなく、中身の吟味へも発言して行こうと思つ。



泉ヶ丘配水池（貯水タンク）

行政評価システムの運用状況は

木場田孝幸議員



木場田 市長として、現時点での行政評価システムについての見解は。

市長 本市の行政評価システムの特徴は、総合計画と連動した行政評価の仕組みを構築したいということであろうと考えております。このシステムを仕事に使いこなす職員をいかに育てるか、そのことが、次の問題、課題と考えています。

木場田 今後、合志市に合った評価方法を、また行政を運営するなかで、運用しやすいマニュアルシートを作成するべきでは。

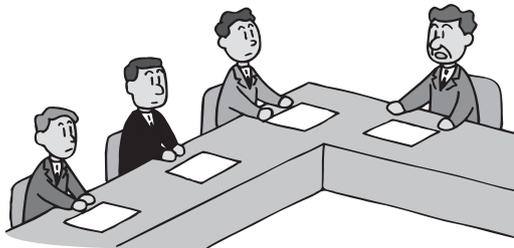
総務企画部長 今まで構築した基本的な仕組みを、点検し、修正、検討しながら本市独自のシステムとして、バージョンアップしていくよう努めなければならぬと、考えています。

各審議会等の人選について

木場田 各審議会等の人選について、多くの意見を聞くために重複人事を出るだけやめて、多くの市民の方に、参加して頂くようにできないか。

総務企画部長 現在、審議会、協議会、

委員会等が51件ほどあるので、市長からも統廃合を検討するように指示されている。また委員選任時に重複しないように検討したい。



市長 相手の団体等に対し失礼の無い程度で女性の方の参加や会長さん以外の方の参加をお願いしたり、なるべく多くの方々に委員会等に入って頂けるように配慮していきたい。

新学校給食センターでは生野菜・果物の提供を！

坂本 早苗議員



坂本 学校給食センターの建替え工事が来年度から始まるが、どこまで決まっているのか。

教育部長 合志小学校跡地に6千㎡の敷地を確保し、2千㎡以内の建物を計画している。完全ドライ方式で3500食対応の施設となる。

坂本 厨房設備、冷暖房、太陽光発電の設置などについては

教育部長 厨房設備についてはオール電化を含め3つの方式を検討中。空調設備は必ず必要、太陽光発電は建設予算内で設置できればつけたいと考えている。

坂本 現在の給食センターでは生野菜やカットした果物は使われていない。同じ合志市の自校方式の学校では地元のスイカ・メロン・マンゴーなどが提供されている。新しい施設では可能になるのか。

教育部長 ラインを別にして処理する計画なので生野菜・カットした果物の提供も可能になると考えている。

消費生活センター相談窓口の改善を！

坂本 合志市消費生活センターは今

年4月から相談窓口が月曜日から金曜日まで開設され、本格的な稼働となった。センターの体制と活動内容は？

総務企画部長 総務課長がセンター長を兼務し、専門の相談員を1名配置している。消費者生活全般の相談及び苦情処理の斡旋、情報の収集や提供、消費者への啓発を行っている。

坂本 相談窓口がわかりにくいことを指摘しようと思っていたが、質問前に総務課に消費生活センターの看板が設置された。素早い対応は評価するが、もともと落ちていて相談できる場所ではない。ほかの相談事業とあわせて場所の設定ができないか。

総務企画部長 検討したい。



消費生活センター看板

教育行政について

丸内三千代議員



丸内 熊本市政令指定都市に向けて合志市に関係する教職員の任免権問題である。熊本市教育長は「人事交流は大きな課題であり県と本年度中に方針を示す。」としているが情報収集はしているのか。

教育長 教職員の採用、異動については重大な関心を持っている。懸念する事については、県教委に指摘する。

教育委員長 教員の採用権が熊本市に委譲される事で熊本市に有能な人材が集中する可能性がある。その事により県教委採用の人材が不足をし子ども達の授業に影響が出ると思う。

丸内 合志市の児童、生徒に影響が考えられるが、市長として県へのアプローチをどうしているのか。

市長 義務教育の問題として非常に心配している。当面10年位は人事交流を継続していくのではないかと話です。その間、課題がクリアできたらと思っています。

宅地開発について

丸内 街の形成を大きく変える大型

開発については土地利用計画書との整合性、市の体力及び市民の意見を聞きながら開発を行うべきであるが。

市長 開発はその地域の顔である。規模の大きいものは地区計画で、集落内開発は小さい面積での限られた件と認識している。

雨水対策について

丸内 大型開発が進みここで降った大雨は、下流の地域へと濁流が流れ込み、大池住民の大きな悩みである。対応を伺う。

水道局長 大池地域の雨水計画については、平成23年度に社会資本整備総合交付金事業で取り組むために国に要望している。



雨水排水管

第4回

菊池地域議会議員親善スポーツ大会

8月21日（土）、菊池地域議長会主催の親善グラウンドゴルフ大会が、大津町運動公園球技場で開催されました。

この大会は、スポーツを通じて菊池地域2市2町の議会議員相互の親睦と融和、健康増進をはかるもので、約60人が参加しました。

- 1位 大津町
- 2位 菊陽町
- 3位 菊池市
- 4位 合志市

- ホールインワン賞
- ・今村直登 議員
- ・尾方洋直 議員



開会式



プレー風景



読みやすく親しみのある「議会だより」をめざして 市民と広報委員会との意見交換会を開催！



意見交換会風景

はじめに、青木伸一広報委員長から、「多くの市民の方々に読まれる議会だよりにするために皆様のご意見を聞かせて頂きたい」と挨拶をしました。

まず区長の方から、「回覧で配るが、議会だよりは残って帰ってきます。興味がないのか受け取らない世帯も見受けられます」との報告がありました。

紙面の中身について、全議員の議案審査に対する賛否表については評価する一方、「なぜ否決したかの理由を載せて欲しい」、「専門用語や英訳された文については、注釈や解説を載せて欲しい」、「議員の一般質問に対しても何回目などの表示を示したらどうか」、「各議員の日頃の活動や考えなどを掲載したら」など、

8月30日、議会広報調査特別委員会は「さらに親しみのある議会だよりを目指して」市民の皆さんと意見交換会を開催しました。

区長連絡協議会、男女共同参画懇話会それぞれの代表の方々にご参加いただき、ご意見やご要望を聞かせていただきました。

読む立場から様々な意見・要望が出されました。

広報委員会としては、初めての市民の方との意見交換会でした。

寄せられた貴重なご意見を今後の議会だよりに反映して、多くの市民の皆さんに親しまれる議会だよりを目指してまいります。



- 議会広報調査特別委員会では、市民の皆様のご意見やご要望をお待ちしております。
 - 意見は、議会事務局へ
 - 議会議場傍聴席入り口には、意見箱も用意しています。
- お気軽にご利用ください。

平成22年 第4回定例会日程（予定）

月	日	曜	会議名	主な内容
	1	水	本会議	市長提出議案上程及び説明
	7	火	本会議	質疑、委員会付託
12	8	水	常任委員会	付託事件の審査
	9	木		
	10	金	本会議	一般質問
	14	火		
	15	水		
	16	木	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)
	20	月		

※日程は変更になる場合があります。

ザ・追跡



西合志中学校の太陽光発電設備

合志市はエコ対策に力を入れており、議会で要望していました。今回、太陽光発電を全小中学校に設置しました。



西合志第1小学校風景

議会の動き

(7月～8月)

【7月】

- 16日 菊池地域市町議会・正副議長、正副常任委員長及び正副議会運営委員長研修会（合志市）
- 22日 議会広報調査特別委員会
愛知県一宮市議会より「子育て支援事業について」視察研修
- 27日 議会広報調査特別委員会

【8月】

- 2日 熊本県北市議会連絡協議会(正副議長) (荒尾市)
- 3日 議会広報調査特別委員会
- 17～18日 文教常任委員会所管事務調査 (山口県)
- 18～19日 総務常任委員会所管事務調査 (福岡県)
- 20日 全員協議会、議会活性化調査研究特別委員会
熊本県市議会議員研修会 (熊本市)

- 25日 議会運営委員会
- 28日 関東合志会総会(議長) (東京都)
- 30日 議会広報意見交換会

【9月】

- 1日 第三回定例会招集、議会運営委員会、全員協議会





光の森駅前停留所 (左廻り)



光の森駅前停留所 (右廻り)

合志市環状バス

10月1日より環状バスの運行が始まりました。
光の森駅前で利用者の声を聞きました。

利用者コメント

女性 (上庄)

『やっと買い物にバスで行く事が出来ます。便利になりました。』

●ニコニコ顔でした。

男性 (豊岡)

『このバスで通勤出来る様になりました。』

●急ぎ足で駅へ向かわれました。

女性 (泉ヶ丘)

『買い物に来ました。いままでバスの利用は出来ませんでした。ゼッタイ廃止しないでね!』

●乗客が3人だったので心配されていました。

表紙のはなし

あっぱれ!金賞

9月20日、熊本県吹奏楽コンクールにおいて金賞受賞。西合志南中吹奏楽部3年生にとって、最後の演奏会となり全員が心を込め、日頃の成果を披露されました。



議会だよりに対するご意見は

合志市議会事務局

電話 096-248-1111 (代表)

248-2038 (直通)

Fax 096-248-2047

メールアドレス gikai@city.koshi.lg.jp

お知らせ

次回の定例会は12月開催となります。
ぜひ、傍聴においでください。

市のホームページに、議会の情報を公開しております。また、今までの議会だよりもご覧になれます。



議会広報調査 特別委員会

委員長 青木 伸一

副委員長 丸内三千代

委員 濱口 正暁

// 尾方 洋直

// 濱元幸一郎

編集後記

今年の夏は異常気象続きで、気象庁は明治31年以降最高の「歴史的酷暑」だったと発表しました。また、ゲリラ豪雨による自然災害の怖さについてもテレビ等の報道で目の当たりにし、危機管理の大切さを改めて認識しました。
こんな中、合志市ではマグネチュード6.5の地震を想定した総合防災訓練を各地域回りで、四年続けて実施しています。突然の災害時は思考力も鈍り、日頃の訓練・体験こそがその対処法へ繋がると思います。地区ごとに、避難訓練をする姿を見てご近所の助け合いが先ず一番、日ごろから十分なコミュニケーションが取れる、確かな安心・安全なまちづくりに取り組みましょう。

